

# 政府・自民党は公約も国会決議もズタズタに！



2012年末総選挙の自民党のポスター

この公約はどこに行ったのか！

【 は2013年4月の衆参農水委員会（国会）決議】  
= この国会決議は2012年の自民党の公約を基にしたもの。

「農林水産物の重要品目は、除外または再協議。10年を超える期間をかけた段階的な関税撤廃も含め認めない。

森山農水大臣「無傷なものひとつもない」と。  
(通常国会で答弁)

食の安全・安心及び食料の安定生産を損なわないこと。

「規制の整合性」「透明性確保」で、アメリカなどの同意が無ければ安全基準や表示など新たな規制は無理。

合板、製材の関税に最大限配慮すること。

集成材など合板の関税は、10年ほどで完全撤廃。

濫訴防止策等を含まない、国の主権を損なうようなISD条項には合意しないこと。

そもそもその国の司法権を超越して、一企業が政府に賠償を請求して訴えること自体、主権侵害。主権を損なわないISDはあり得ない。

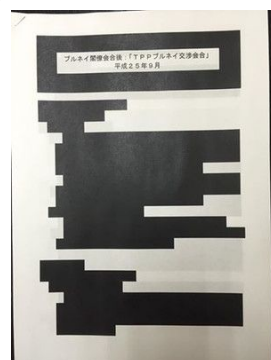
農林水産分野の重要5品目などの聖域の確保を最優先し、それが確保できないと判断した場合は、脱退も辞さないものとする。

とっくに脱退していなければならない。

これが黒塗り『のり弁』資料だ！

交渉により収集した情報については、国会に速やかに報告するとともに、国民への十分な情報提供を行い、幅広い国民的議論を行うよう措置すること。

政府は「交渉参加の際に“ 保秘契約 ” を結んだので」といいますが・・・これも国会決議破り。



\* ここまで公約・国会決議違反のTPPを批准するって、おかしくないですか？  
私たちは、いのちもくらしも、地域も壊すTPPに反対です。